

★ たし算を しましよ。

たし算の ひっ算

①	4 5	②	6 3	③	3 4
	+ 1 2		+ 3 3		+ 5 1
	5 7		9 6		8 5
④	1 8	⑤	2 3	⑥	3 0
	+ 3 0		+ 2 0		+ 5 9
	4 8		4 3		8 9
⑦	① 4 4	⑧	① 2 9	⑨	① 5 2
	+ 2 8		+ 3 2		+ 9
	7 2		6 1		6 1

↑ くり上がりに 気を つけよう。

おお 大きい かず 数の たし算

⑩	90 + 40 = 130	⑪	30 + 80 = 110
⑫	50 + 70 = 120	⑬	90 + 60 = 150

★ ひっ算で しましよ。 たし算の ひっ算

①	53 + 42	②	35 + 28	③	39 + 11
	5 3		3 5		3 9
	+ 4 2		+ 2 8		+ 1 1
	9 5		6 3		5 0
④	34 + 46	⑤	40 + 2	⑥	6 + 80
	3 4		4 0		6
	+ 4 6		+ 2		+ 8 0
	8 0		4 2		8 6
↑ くりを そろえて 書こう。					
⑦	72 + 9	⑧	38 + 5	⑨	8 + 27
	7 2		3 8		8
	+ 9		+ 5		+ 2 7
	8 1		4 3		3 5
⑩	4 + 49	⑪	32 + 8	⑫	3 + 77
	① 4		① 3 2		① 3
	+ 4 9		+ 8		+ 7 7
	5 3		4 0		8 0

計算 2 ぎゅう ひき算を しょう②

できた 数 /13

★ ひき算を しましょう。

ひき算の ひっ算

①	$74 - 23 = 51$	②	$59 - 42 = 17$	③	$65 - 35 = 30$
④	$83 - 60 = 23$	⑤	$46 - 20 = 26$	⑥	$58 - 55 = 3$
⑦	$48 - 19 = 29$	⑧	$34 - 29 = 5$	⑨	$92 - 8 = 84$

0は 書かないよ。

くり下がりに 気を つけよう。

大きい 数の ひき算

⑩  $120 - 30 = 90$       ⑪  $150 - 80 = 70$   
 ⑫  $110 - 70 = 40$       ⑬  $130 - 50 = 80$

計算 1 ぎゅう ひき算を しょう③

できた 数 /12

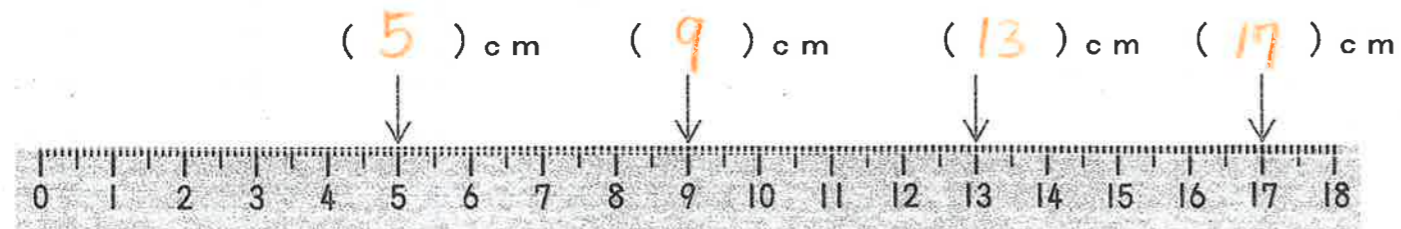
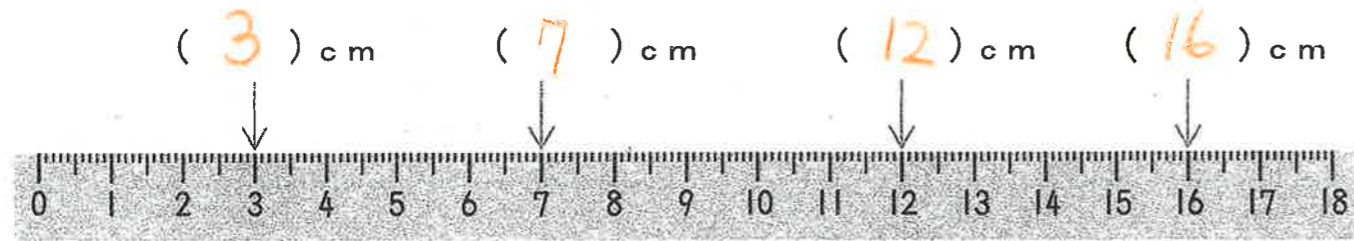
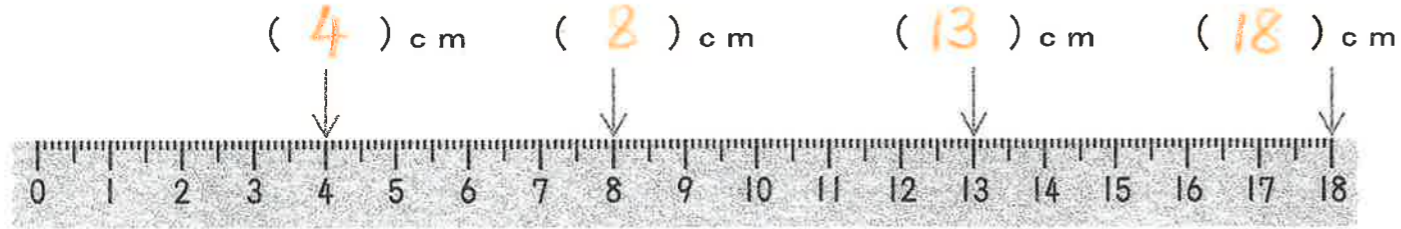
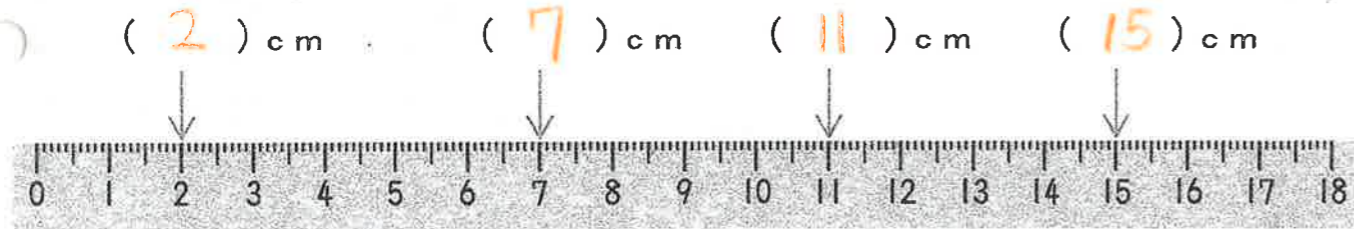
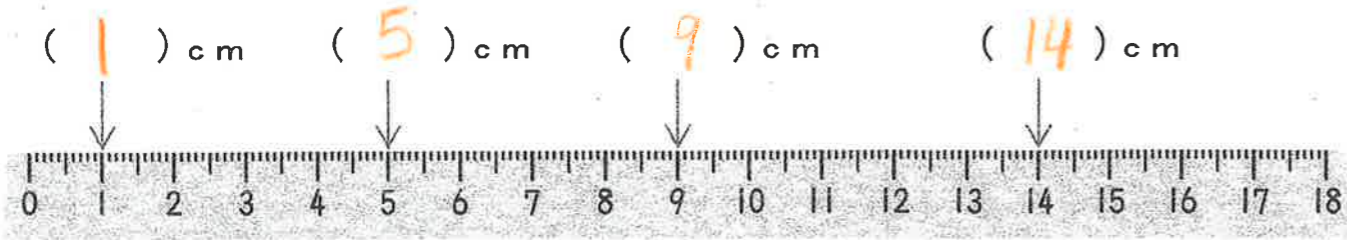
★ ひっ算で しましょう。 ひき算の ひっ算

①	$24 - 13 = 11$	②	$32 - 18 = 14$	③	$43 - 37 = 6$
④	$70 - 49 = 21$	⑤	$50 - 47 = 3$	⑥	$60 - 28 = 32$
⑦	$79 - 8 = 71$	⑧	$34 - 4 = 30$	⑨	$25 - 7 = 18$
⑩	$48 - 9 = 39$	⑪	$50 - 8 = 42$	⑫	$60 - 5 = 55$

くらいを そろえて 書こう。

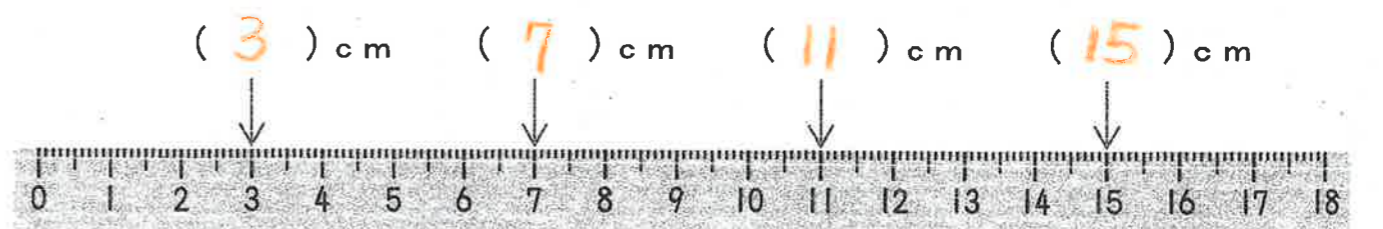
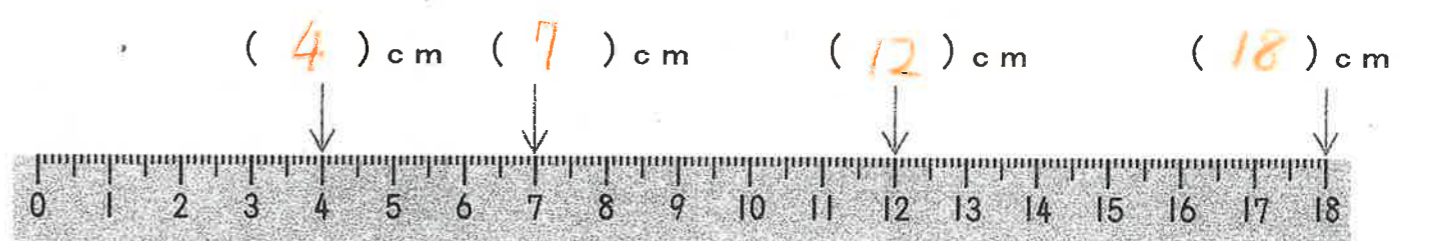
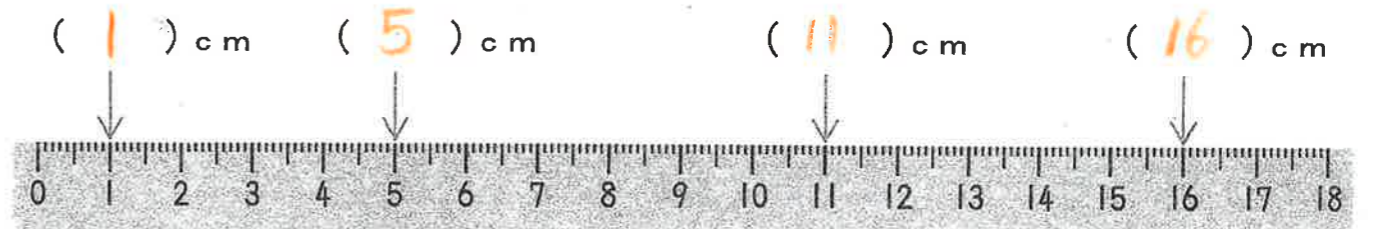
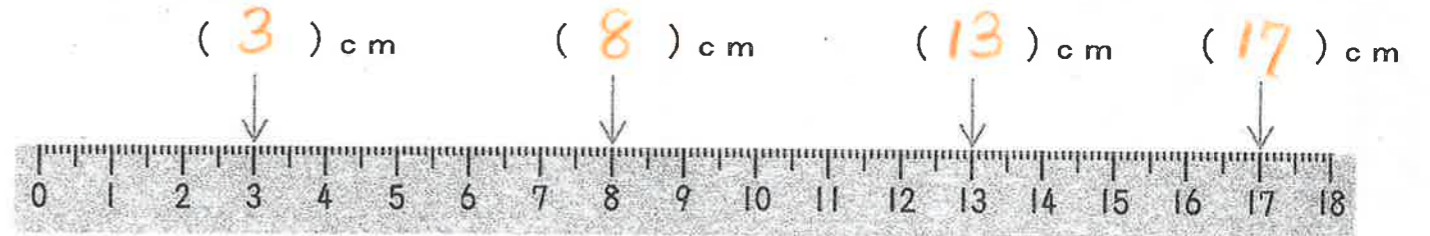
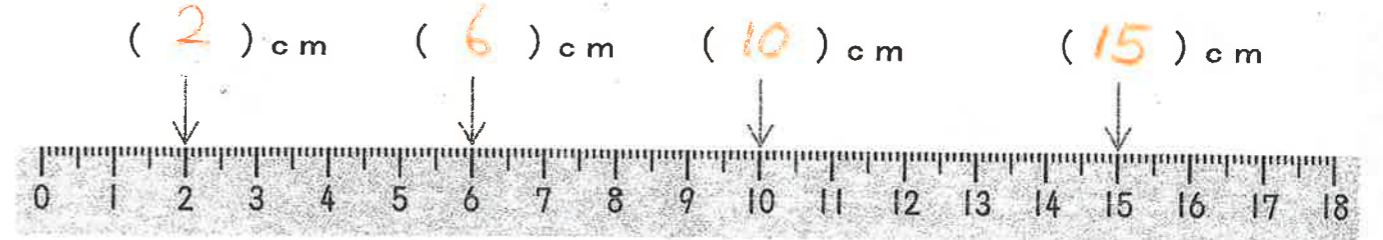
なが センチメートル ミリメートル  
長さ cm と mm

1 0からやじるしのところまでのながをかいてみよう。

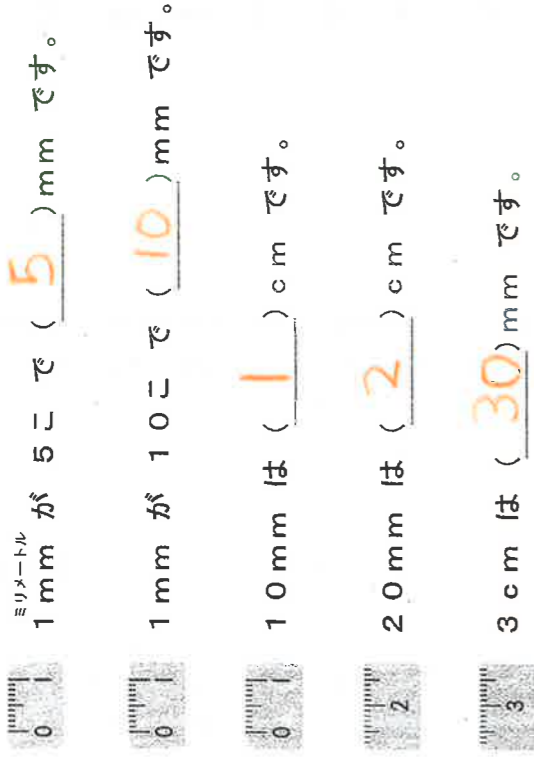


なが センチメートル ミリメートル  
長さ cm と mm

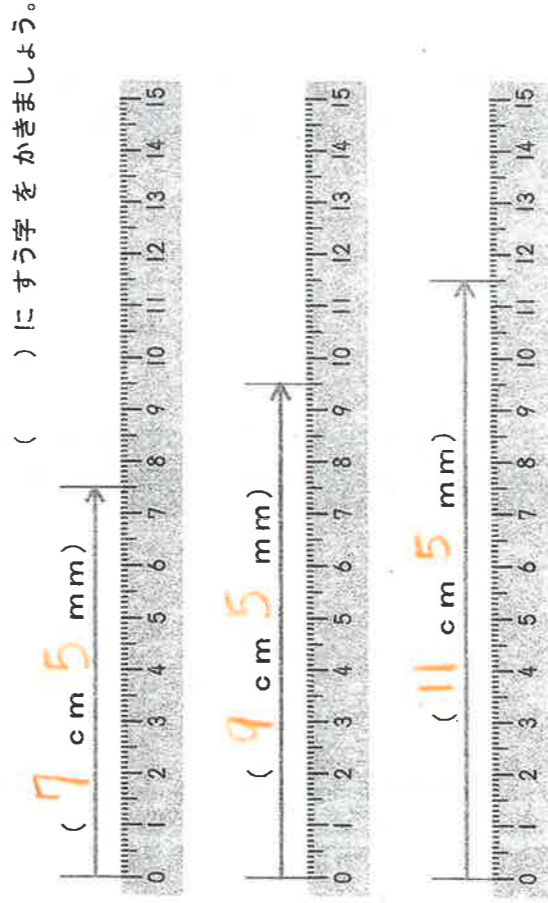
1 0からやじるしのところまでのながをかいてみよう。



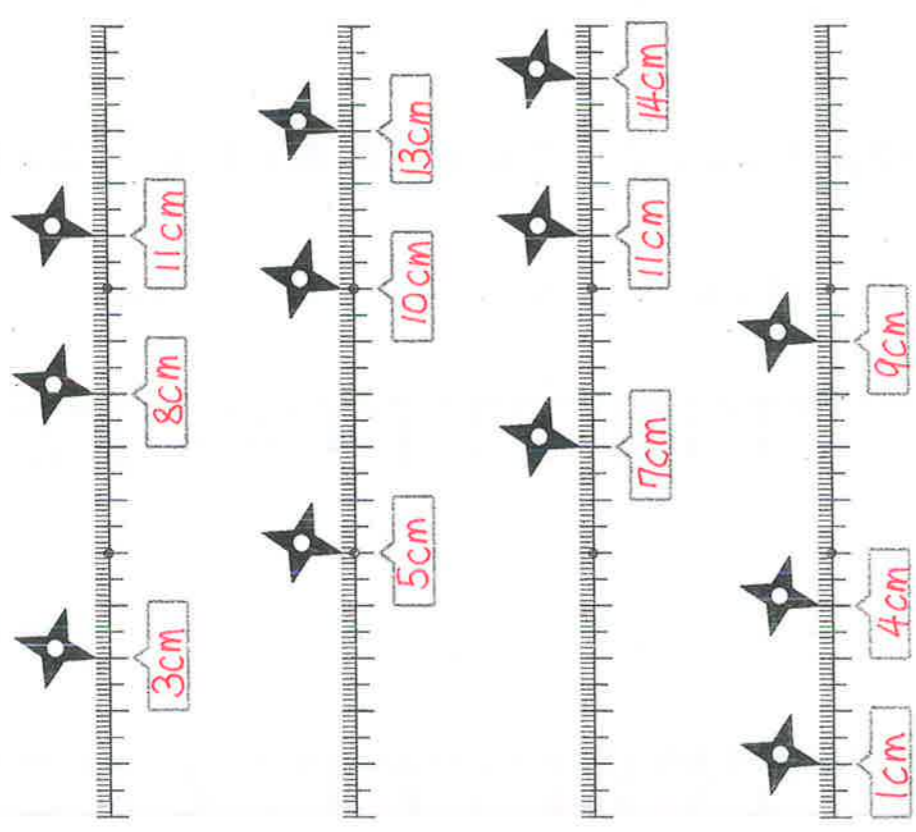
1 ( ) にすう字をかきましょう。



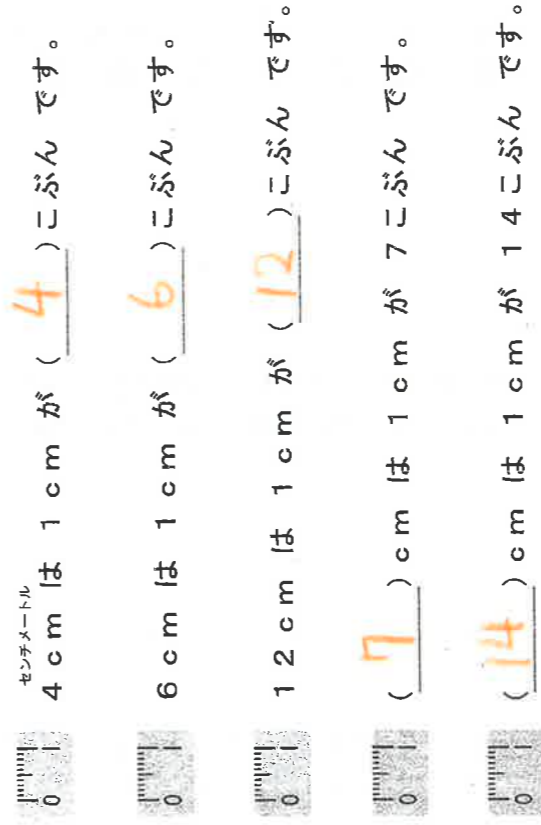
2 ものさしの長さがなんcm なんmm をさしているか



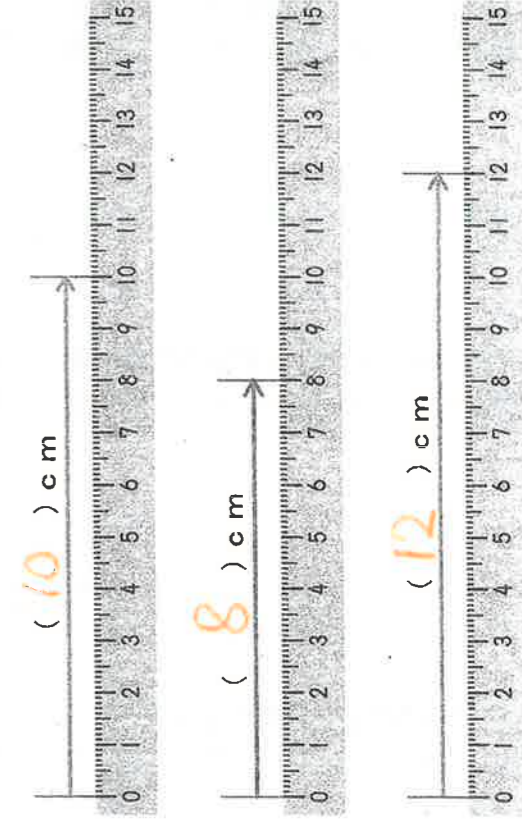
しゅりけんのところのながさをこたえよう♪



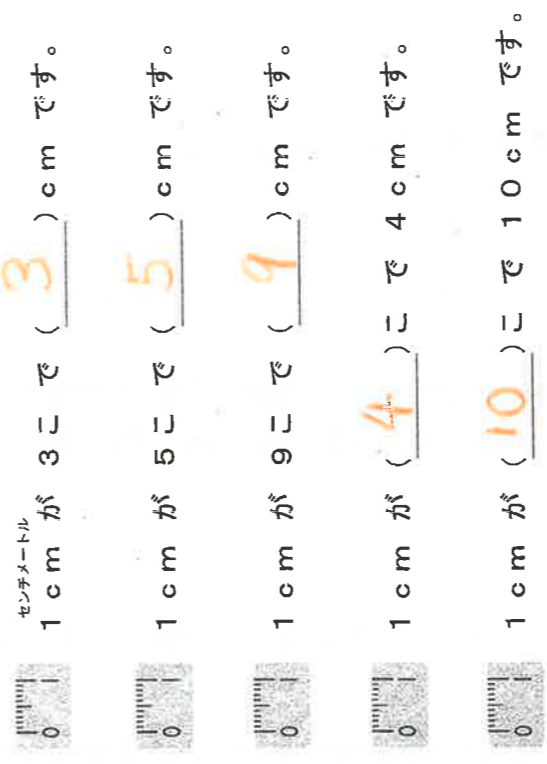
1 ( ) にすう字をかきましょう。



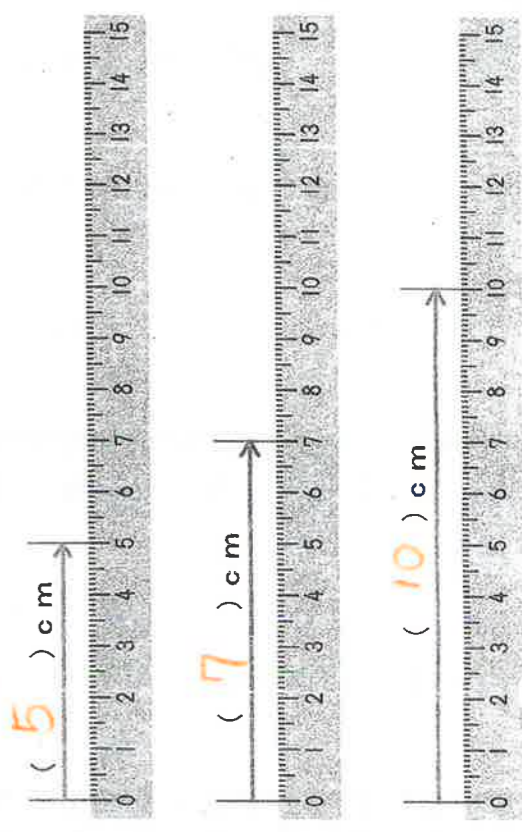
2 ものさしがなんcm をさしているか ( ) にすう字をかきましょう。



1 ( ) にすう字をかきましょう。



2 ものさしがなんcm をさしているか ( ) にすう字をかきましょう。



※ 印刷のズレがあるため、  
数mmの誤差は、許容して下さい。  
(解答のどちらかを書いてあればOKです。)

1 つぎの長さをものさしではかってみよう。



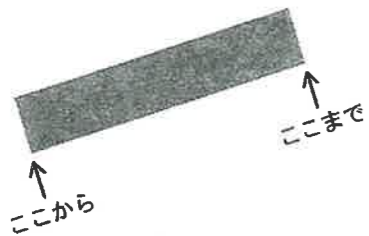
こたえ  $\overset{4}{5}$  cm  
(4cm 8mm)



こたえ  $\overset{5}{6}$  cm  
(5cm 7mm)



こたえ  $\overset{7}{8}$  cm  
(7cm 6mm)



こたえ  $\overset{3}{4}$  cm  
(3cm 8mm)

2 つぎの長さのせんをものさしをつかってかいてみよう。

・ 3 cm →

・ 5 cm →

・ 8 cm →

1 つぎの長さをものさしではかってみよう。



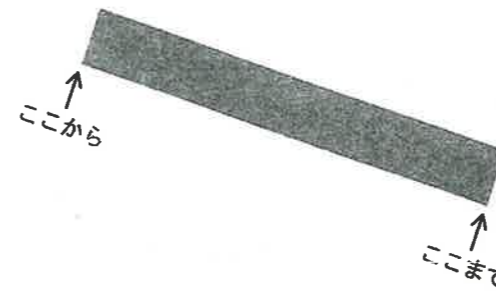
こたえ  $\overset{9}{10}$  cm  
(9cm 5mm)



こたえ  $\overset{3}{4}$  cm  
(3cm 8mm)



こたえ  $\overset{6}{7}$  cm  
(6cm 6mm)



こたえ  $\overset{5}{8}$  cm  
(5cm 7mm)

2 つぎの長さのせんをものさしをつかってかいてみよう。

・ 6 cm →

・ 9 cm →

・ 7 cm →

※印刷のズレがあるため、数mmの誤差は、許容にして下さい。  
(解答のどちらかを書いてあればOKです。)

1 つぎの長さをものさしではかってみよう。



こたえ 5 cm



こたえ 8 cm  
(7cm 6mm)



こたえ 11 cm  
(10cm 5mm)



こたえ 9 cm  
(8cm 5mm)

2 つぎの長さのせんをものさしをつかってかいてみよう。

• 9 cm →

• 3 cm →

• 10 cm →

1 つぎの長さをものさしではかってみよう。



こたえ 8 cm  
(7cm 6mm)



こたえ 6 cm  
(5cm 7mm)



こたえ 10 cm  
(9cm 5mm)



こたえ 8 cm  
(7cm 5mm)

2 つぎの長さのせんをものさしをつかってかいてみよう。

• 7 cm →

• 4 cm →

• 8 cm →

せつめい文④

名前( )  
月 日( )

「つまんないな。 どうして、てんき なんか あるの かな。」

みさは、だんち の 中の みちを あるきながら、ぽ んと、小石を け とばしました。

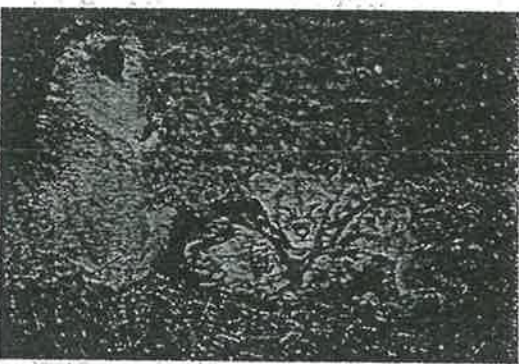
おとうさんの てんきんが なけ れば、いまごろは、ひろくんや ち いちゃんと いろんな ことが でき たのに――。

「ひろくん どう してるかな。」

ひろくんは、クラスーの あばれ んぼうでした。

ライオンの 赤ちゃんは、生まれ ときは、子ねこぐらゐの 大き さです。目や 耳は、とじた まま です。ライオンは、どうぶつの 王 さまと いわれます。けれども、赤 ちゃんは、よわよわしくて、おかあ さんに あまり にて いません。

ライオンの 赤ちゃんは、じぶん では あるく こ とが できません。 よそへ いくとき は、おかあさんに、 口に くわえて はこんで もらう のです。



ますい りつこ(こ)の赤ちゃん  
平成27年度版 図書「こくこ」下巻94ページ

① つぎの 文しよを 読んで 答(こた) えましよう。

ものがたり文④

名前( )  
月 日( )

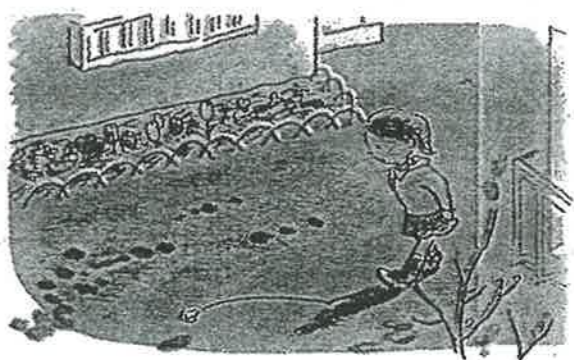
「つまんないな。 どうして、てんき なんか あるの かな。」

みさは、だんち の 中の みちを あるきながら、ぽ んと、小石を け とばしました。

おとうさんの てんきんが なけ れば、いまごろは、ひろくんや ち いちゃんと いろんな ことが でき たのに――。

「ひろくん どう してるかな。」

ひろくんは、クラスーの あばれ んぼうでした。



あんどう みさお(ひつこ)して きた みさ  
平成17年度版教育出版「小学国語之上」16〜17ページより

① つぎの 文しよを 読んで 答(こた) えましよう。

① 生まれた ときの ライオンの 赤ちゃんの 大きさは どのくらい ですか。( )に 合う ことばを 書きましよう。

子ねこぐらゐ の 大きさ。

② ライオンの 赤ちゃんの ようす が わかるように ( )に こと ばを 書きましよう。

目や 耳は (とじた) ままで、 よわよわしくて、(おかあさん)に あまり にて いません。

③ ライオンの 赤ちゃんは、よそへ いく ときは どう するのか、書 きましよう。

おかあさんに、口にくわえて はこんでもらう。

① みさが 「つまんない」と 思っ(おも) ているのは なぜですか。 ( )に あてはまる ことばを 入れましよう。

おとうさんの (てんきん)で ひっこし、(ひろくん)や ちいちゃんと はなれて しまった から。

② みさの 「つまんない」と いう 気持(きも)ちが あらわれて いる どう さを 書きましよう。

みさは、だんちの中のみちを あるきながら、ぽんと小石を けとばしました。

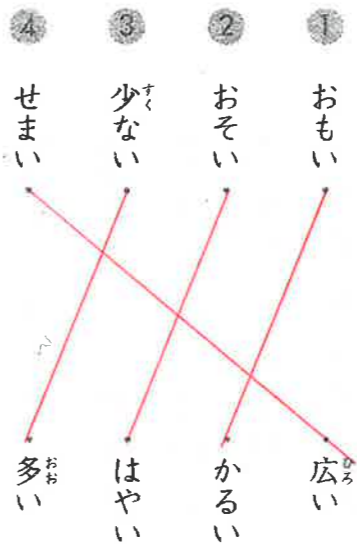
③ 「ひろくん」は どんな 子です か。

クラスーのあばれんぼう。

# 1 はんたいのいみのことば かん字のふくしゅう

月 日

1 上とはんたいのいみのことばを下からえらび、てむすびましょう。



もんだいのごとはは、それぞれ、どんなよじすをあわせているのかな。



3 右と左の文がはんたいのいみになるように、にあてはまることばをかんがえて書きましょう。

1 火をつける。

⇒ 火を

⇒ けす

2 げきがはじまる。

⇒ げきが

⇒ おわる

3 りんごを売る。

⇒ りんごを

⇒ かう

↑のせいのふくしゅう

2 つぎの——とはんたいのいみのことばを  からえらび、 に書きましょう。

1 古い本。

あたらしい

2 強い力。

よわい

3 長いひも。

みじかい

4 太いぼう。

ほそい

新しい	明るい	細い	ひくい	近い
弱い	小さい	みじかい	みじかい	

4 二つのかん字を組み合わせて、できたかん字を  に書きましょう。

木 + 交 → 校

日 + 青 → 晴

門 + 耳 → 聞

5  にかん字を書きましょう。

1 赤い  風

船

2  弟



カタカナ② 名前( )

月 日( )

① ( )に かたかなで 正しく  
書きなおしましょう。

一つ10点(40)

- ① ロケット
- ② キャンプ
- ③ カレンダー
- ④ チョコレート



① ニーが たいせつ  
● つぎの — の ことばを かたかなで 書きましょう。

- (コップ)
- (ジュース)

せつめい文② 名前( )

月 日( )

① つぎの 文しよを 読んで 答えましよう。

人間なら [ ] を つかって する  
ような ことを、虫たちは じぶんの  
体で するのです。いったい、どんな  
ことを するのでしょうか。  
ケラは、つよくて かたい 前足で  
土を ほり、かき分けて、すすんで  
いきます。人間が、くまでを つかっ  
て 土を ほるのに いて います。  
カマキリは、するどい 前足で え  
ものを はさんで つかまえます。人  
間が、あみを つかって、生きものを  
つかまえるのに いて います。  
チョウは、長い 口を のばして、  
花の 中の みつを すいます。人間  
が、ストローを つかって ジュース  
を のむのに いて います。

さわぐち たまみ「虫は 道具を もっている」  
(平成23年度版教科書「新しい国語」下「104」105ページ)

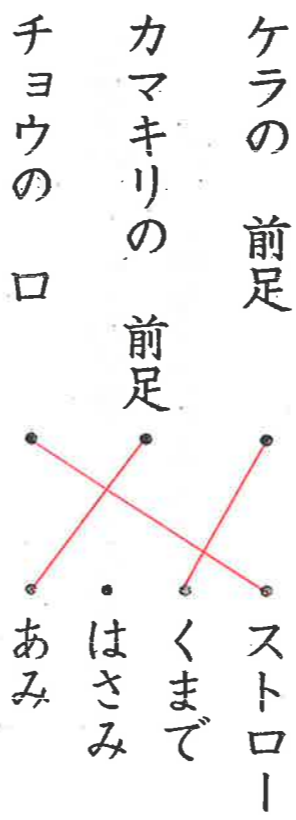
① [ ] に 入る ことばを 一つ  
えらんで ○ を つけましよう。

- (○) ストロー
- ( ) 体
- ( ) 道具

② カマキリは どのような 前足を  
もって いますか。

つよくて かたい 前足。

③ 虫たちの 体の つぎの ぶぶん  
は どのような 道具と おなじ  
はたらきを して いますか。合う  
ものを 線で 結びましよう。



一つ10点(30)

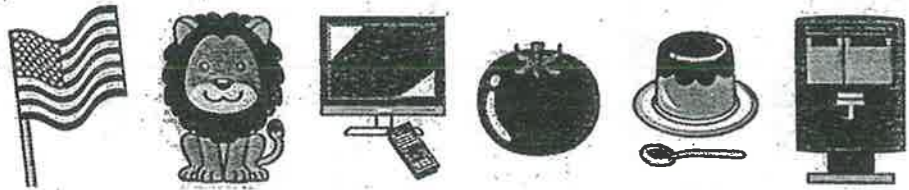
② 小さく 書く 字や のばす 音  
に 気をつけて、つぎの ことば  
を かたかなで 書きましよう。

一つ10点(80)

- ① じゃむ (ジャム)
- ② ぼおる (ボール)
- ③ とらつく (トラック)
- ④ さっかあ (サッカー)
- ⑤ くっしょん
- ⑥ ちゅうりっぷ (チューリップ)

カタカナ③ 名前( )  
月 日( )

- ① ポ **ス** ト
- ② **プ** リン
- ③ ト **マ** ト
- ④ **テ** レビ
- ⑤ ライ **オ** ン
- ⑥ アメリ **カ**



① 絵を見て、○にあてはまる  
かたかなを 書きましよう。 一つ5点(30)

ここにたいせつ  
●かたかなで 書きましよう。  
お↓(オ) ・か↓(カ)

せつかい文③ 名前( )  
月 日( )

つぎの文しよを 読んで 答えましよう。  
すみれは、なかまを ふやす ために、いろいろな ばしよに めを出そうと します。しかし、じぶんでは、たねを ちかくの 地面にし か、とばす ことが できません。そこで、すみれは、ありの すきな 白い かたまりを たねに つけて、いろいろな ばしよに はこんで もらうのです。  
ありの すは、地面の 上だけで なく、コンクリートの われ目や、 たかい 石がきにも あります。そのため、ありが はこんだ すみれの たねは、そのような ばしよでも めを出し、花を さかせて いるのです。  
やまま 上「すみれと あり」 (平成27年度版教育出版「国語2上」33〜34ページ)

① すみれが いろいろな ばしよに めを 出そうと、するのは どうしてですか。  
なかまを ふやすため

② すみれは どのように して いろいろな ばしよで めを 出しますか。一つに ○を つけましよう。 (10)

( ) じぶん で たねを とばす。  
( ) 風の カで たねを とばす。  
(○) ありに たねを はこんで もらう。

③ ありの すは、どんな ばしよに ありますか。三つ 書きましよう。 一つ10点(30)

( ) じめんの 上  
( ) コンクリートの われ目  
( ) たかい石がき

② つぎの ことばを かたかなで ( ) に 書きましよう。 一つ10点(70)

- ① がむ ( ) ガム
- ② かめら ( ) カメラ
- ③ まんと ( ) マント
- ④ いたりあ ( ) イタリア
- ⑤ えぷろん ( ) エプロン
- ⑥ ばいおりん ( ) バイオリン
- ⑦ らんどせる ( ) ランドセル

- ① ( )ぎゆうにゆう  
( )ぎゆうにゆう
- ② ( )おねーさん  
( )おねいさん  
( )おねえさん
- ③ ( )おとと  
( )おとうと
- ④ ( )とけい  
( )とけい



1つ10点(50)

① 正しい書きかたで書いているものに ○ をつけましょう。

● ここが たいせつ

● つぎの — の ことばを 正しい書きかたで 書きましょう。

(おとうさん) (とおり)

おとーさんの 言う とうりだ。

つぎの 文しようを 読んで 答えましよう。

そのうちに、王さまは、がまんが  
できなく なって、かあさんつばめに  
ききました。

「かわいい ひなを 一わ くれな  
か。わしが、だいじに そだてて  
やるよ。」

ところが、かあさんつばめは、  
「ア。王さまなら、ライオンや  
ぞうを そだてる ほうが おにあ  
いですよ。」

王さまは、それも そうだと 思  
ました。ライオンや ぞうの 赤ち  
んも、かわいいだろうな。

「ライオンや ぞうは、どこに いる  
んだ。どこで 赤ちゃんを うむ  
んだ。」

と きくと つばめは、  
「わたしが、ここに くる まえに  
いた ところに いたわ。アフリ  
カよ。」

アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ アフリカ

① 王さまは はじめ だれに 何を  
ほしいと、たのみましたか。 (10)

だれに ( )  
何を ( )  
かわいいひなを一わ

② アに 入る ことばは どちら  
ですか。 ○ をつけましょう。 (10)

( )だめです  
( )はい、どうぞ

③ かあさんつばめは、王さまに 何  
を そだてる ことを すすめま  
したか。 (10)

(ライオン) や (ぞう)。

④ かあさんつばめが ここに くる  
まえに いた ところは どこで  
すか。四字で 書きましょう。 (10)

アフリカ

● ここが たいせつ

● つぎの — の ことばを 正しい  
書きかたで 書きましょう。

(ちよつと) (こまつて)

ちよつと こまつて いる。

② つぎの 作文には、書きかたの  
まちがいが 五こ あります。

まちがって いる 字に × を つ  
け、その よこに 正しく 書きな  
おきましょう。

1つ10点(50)

きよおは、でんしゃに の~~つ~~て、  
おば~~あ~~ち~~や~~んの うちへ い~~つ~~て  
きました。

1年生のふくしゅう 名前( )  
月 日( )

せつめい文 ① 名前( )  
月 日( )

つぎの文しようを 読んで 答えましよう。

せかいには、いろいろな あいさつの仕方が あります。インド、タイ、カンボジアなどの人は、両手を おねの前で 合わせてがっししようし、相手の ことをいのります。これも、日本人と 同じように、相手の 体には ふれないあいさつです。ところが、アメリカ、イギリス、ドイツなどの人は、手を さし出し、にぎり合つて あくしゆを します。これは、体の 一部に ふれ合う あいさつです。イタリアやスペインの 人たちは、だき合つて、両方の ほおを すり合わせます。このような、手だけでは、なく 体まで ふれ合う あいさつは、日本人は とまどつて しまい、なかなか できません。

しばた たけし「せかいの あいさつ」  
平成23年度版教育出版「小学国語2下」139~140ページ

ごが たいせつ  
●「お」「を」の どちらかを 書きましよう。  
お べんとう を たべる。

① 正しい ほうに ○を つけましよう。  
一つ5点(5)

- ① (お) を (に) ごっこ (を) お (を) する。
- ② となりの へや (へ) え (を) 行く。
- ③ ひま (は) (わ) りに 水 (を) お (を) やる。
- ④ にわとり (は) (わ) たまご (を) お (を) うみます。
- ⑤ えきへ おむか (へ) (え) (に) 行く。

① インド、タイ、カンボジアの あいさつは どのような しぐさを しますか。

② 手を にぎり合つて あくしゆをするのは どのくの人に 人ですか。文しよう中から えらんで 三つ 書きましよう。  
一つ10点(30)

(アメリカ) (イギリス) (ドイツ)

③ 日本人が とまどつて しまいなかなか できない あいさつとは どのような 物ですか。  
一つ5点(15)

(手) だけで (体) まで ふれ合う あいさつ。

② つぎの 文の □に、ひらがな 一字を 書きましよう。  
一つ10点(10)

① 「わ」「は」「の」の どちらかを 書きましよう。

・わたし (は) 、ねこの (せ) (わ) を します。

② 「お」「を」の どちらかを 書きましよう。

・気 (を) つけて、 (お) うだん 歩道を わたる。

③ 「え」「へ」の どちらかを 書きましよう。

・あすは、海 (へ) 、 (え) ん足 (を) に行きます。





ものがたり文③

名前( )  
月 日( )

まっかな ふうせんは、しずかに、  
 ( ) 下りました。山の 中の、  
 小さな のはらに 下りました。下り  
 た ところに、小さな きつねの 子  
 が、ひるねを して いました。子ぎ  
 つねの コンでした。  
 子ぎつねの コンは、とつてもい  
 い ゆめを 見て いました。なんだ  
 か よく おぼえて いないけれど、  
 おいしい ものを たくさん たべた  
 あのような うれしい 気もちで  
 目を あけました。  
 そうしたら、目の まえに ぽっか  
 り、まっかな 花が さいて いたの  
 です。  
 まるくって、ふくらんで、ふわふわ  
 ゆれる 花でした。白い、ほそい、糸  
 のような くきが ついて いて、な  
 んだか かみづつみのような ねっこ  
 が ついて いました。

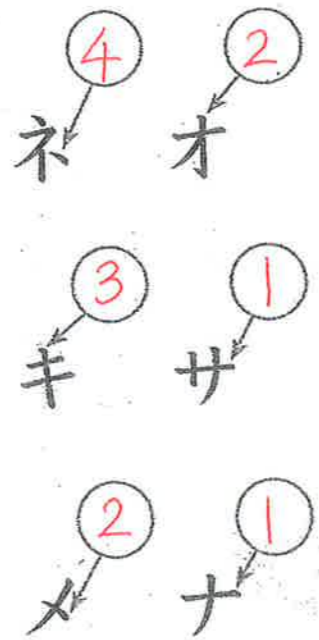
つぎの 文しようを 読んで 答  
 えましょう。

カタカナ①

名前( )  
月 日( )

●ここが たいせつ  
 ●かたかなで 書きましよう。  
 ・す↓(ス) ・ぬ↓(ヌ)  
 ・く↓(ク) ・わ↓(ワ)

① ↓の ところは 何ばんめに 書  
 きますか。○に 数字を 書きまし  
 よう。



② かたかなの つかいかたが 正し  
 い ほうに ○を つけましよう。

- ① いんど ( ) イソド ( )
- ② まいく ( ) マイク ( )
- ( ) アイク ( )



③ つぎの ( ) の ことばを かた  
 かなで ( ) に 書きましよう。

① どれいつの 人。(ドイツ)

② 白い シャツ。(シャツ)

③ しくらめんの 花が さく。(シクラメン)

④ がんがんに 音を たてる。(ガンガン)

⑤ ぱいなっぷるを 食べる。(パイナップル)

⑥ にゆうようぐで くらす。(ニューヨーク)

① ( ) に あてはまる ことばを  
 つぎから えらんで、( ) を つけ  
 ましよう。

(パラパラ) ふわふわ ( )

② ふうせんは どこに 下りました  
 か。( ) に 合う ことばを 書  
 きましよう。

山の 中の ( ) ( )

③ ふうせんが 下りた ところに  
 いたのは だれですか。( ) に 合  
 う ことばを 書きましよう。

(子ぎつねの コン) ( ) が いました。

④ コンの 目の まえの まっかな  
 花は 何ですか。( ) に 合うこ  
 とばを 書きましよう。


コンには 花に 見えましたが、  
 ほんとうは ( ) ( ) でした。

( ) ( )


まっかに「花いっば」なあれ  
 平成27年度版東京書籍

1 はんたいの いみになる かん字を、□に かきましよう。(各10点・50点)

① 大 → 小      ② 上 → 下      ③ 左 → 右

④ 入 → 出      ⑤ 男 → 女 

2 つぎの 文を よんで、もんだいに こたえましよう。(各10点・50点)

くだもの 中には、みかんやぶどうの ように たねがない もの もあります。たべる とき、たねは じやまになるので 人げんが ながい あいだ けんきゆうして、たねのない くだものをつくったのです。バナナも ずっと おかしには、たねが ありました。人げんが たねのない バナナを見つけたのです。いまの バナナにも、たねの あとが くらっぼくのこつて います。人げんが つくつて いるバナナの 木は、ねから めが 出て くるので、たねが なくてもバナナを そだてる ことができます。

(小笠原「なぜなに」一年生 生活科)

① たねがない くだものは、なんですか。二つ かきましよう。

みかん      ぶどう

② たねのない くだものを、なぜ つくつたのですか。

たべる とき  
 たねははじめになるので

③ たねのないバナナを見つけたのは、だれですか。

人げん


④ いまのバナナに、たねのあとはどの ように のこつて いますか。

くらっぼくのこつて いる

⑤ バナナの 木は、どこから めが 出て きますか。

木の **ね** から。


1 つぎの いきものの なぎごえを、かたかなで かきましよう。(各10点・20点)


① ひよこ       ② にわとり


ピヨピヨ      コケコッコー

2 ( )に あてはまる ことばを、□から えらんで かきましよう。(各10点・30点)

ぼくは、どうぶつえんへ いきました。

(はじめに)、きりんを見ました。

(つぎに)、ライオンを見ました。

(おわりに)、さるを見ました。

□におわりに・はじめに・つぎに

3 つぎの 文を よんで、もんだいに こたえましよう。

そこは めつたに 人が こない かがんでした。ぐるっと 見まわしても いえは 一けんも ありません。いわの かげから やどかりが 一ぴきの そのそと はい出て きて、空を見上げ、つぶやきました。「雨になりそうだな。」その とき、いわの ずっと おむこうから、だれか やつて くる 足音が したので、やどかりは いそいで、いわの かげに かくれました。

(小笠原「こども文庫 創作童話」)

① いわの かげから なにが はい出て きましたか。(15点)

やどかり


② 空を見上げて、なにを つぶやきましたか。(15点)

「雨になりそうだな。」


③ 足音が した とき、どう しましたか。(20点)

(やどかりは)いそいで、いわのかげに かくれました。

1 つぎの ことばを、かたかなで かきましよう。(巻1頁・20番)

① すかあと 

ス	カ	ー	ト
---	---	---	---

② ちゅうりっぷ 

チ	ユ	ー	リ	ッ	プ
---	---	---	---	---	---

2 ( ) に あてはまる ことばを、 から えらんで かきましよう。(巻1頁・30番)

- ① 花の たねを まいた。(それ) めが 出て きた。
- ② みかんと たべた。(そして) リんごも たべた。
- ③ いそいで いった。(しかし) まに あわなかった。


しかし それで として




3 正しく かけて いる ことばの  に、○を つけましよう。


①  とおと  とおと  とおと  とおと

②  おねいさん  おねえさん

③  おねいさん  おねえさん 

④  こおり  こおり  こおり  こおり 

⑤  おおさま  おおさま

⑥  せんせい  せんせい 

4 ほんたいの いみの ことばを、 に かきましよう。(巻1頁・20番)

① ながい → 

み	じ	が	い
---	---	---	---

② ひろい → 

せ	ま	い
---	---	---

③ おおい → 

す	く	な	い
---	---	---	---

④ つよい → 

よ	わ	い
---	---	---

1 ○○に あてはまる ことばを、 から えらんで かきましよう。(巻1頁・50番)

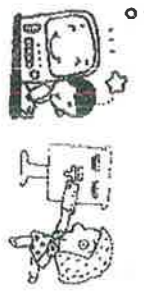
① 手がみを 出したの(の)に、へんじが 二ない。

② ぼくは、ぶゆ(ぶ)より(り) はるが すきです。

③ テレビは、五(ご)じ(じ)が(が)ら(ら)見(み)よう。

④ みかんと、みんな(の)で(で) 二(に)す(す)つ(つ) たべた。

⑤ きょうは さむい(い)の(の)で(で)、セーターを きた。



2 つぎの 手がみを よんで、もんだいに いたえましよう。(巻1頁・50番)

たかしくん  
この あいだの 日(ひ)よう(よう)日(び)は、  
あそびに いけなく なって、  
ごめんなさい。  
あさから おなが(なが)が(が) いたく  
な(な)って、お(お)か(か)あ(あ)さ(さ)ん(ん)が(が)  
「き(き)よう(よう)は、や(や)め(め)な(な)さ(さ)い。」  
と い(い)った(た)の(の)で、く(く)す(す)り(り)を(を)  
の(の)ん(ん)で(で) ね(ね)て(て) い(い)ま(ま)した(た)。  
す(す)っ(っ)か(か)り(り) よ(よ)く(く) な(な)った(た)の(の)で、  
は(は)る(る)体(たい)み(み)に(に)は、か(か)な(な)ら(ら)ず  
あ(あ)そ(そ)び(び)に(に) い(い)き(き)ま(ま)す(す)。  
さ(さ)よ(よ)う(う)な(な)ら(ら)  
ひ(ひ)ろ(ろ)し

① だれ(だ)が(が) だ(だ)れ(れ)に(に) 出(で)した(た) 手(て)が(が)み(み) ですか(か)。

ひろし  が  たかしくん  に

② あそび(あそび)に(に) い(い)け(け)なく(く) な(な)った(た)の(の)は、 な(な)せ(せ)で(で)す(す)か(か)。

③ 「や(や)め(め)な(な)さ(さ)い。」 と い(い)った(た)の(の)は、 だ(だ)れ(れ)で(で)す(す)か(か)。

お(お)か(か)あ(あ)た(た)ん(ん)

④ つぎ(つぎ) あ(あ)そ(そ)び(び) に(に) い(い)く(く)の(の)は、 い(い)つ(つ)で(で)す(す)か(か)。

は(は)る(る)休(き)み(み)

⑤ い(い)つ(つ) 出(で)した(た) 手(て)が(が)み(み)で(で)す(す)か(か)。

三(さん)月(げつ)七(しち)日(にち)